

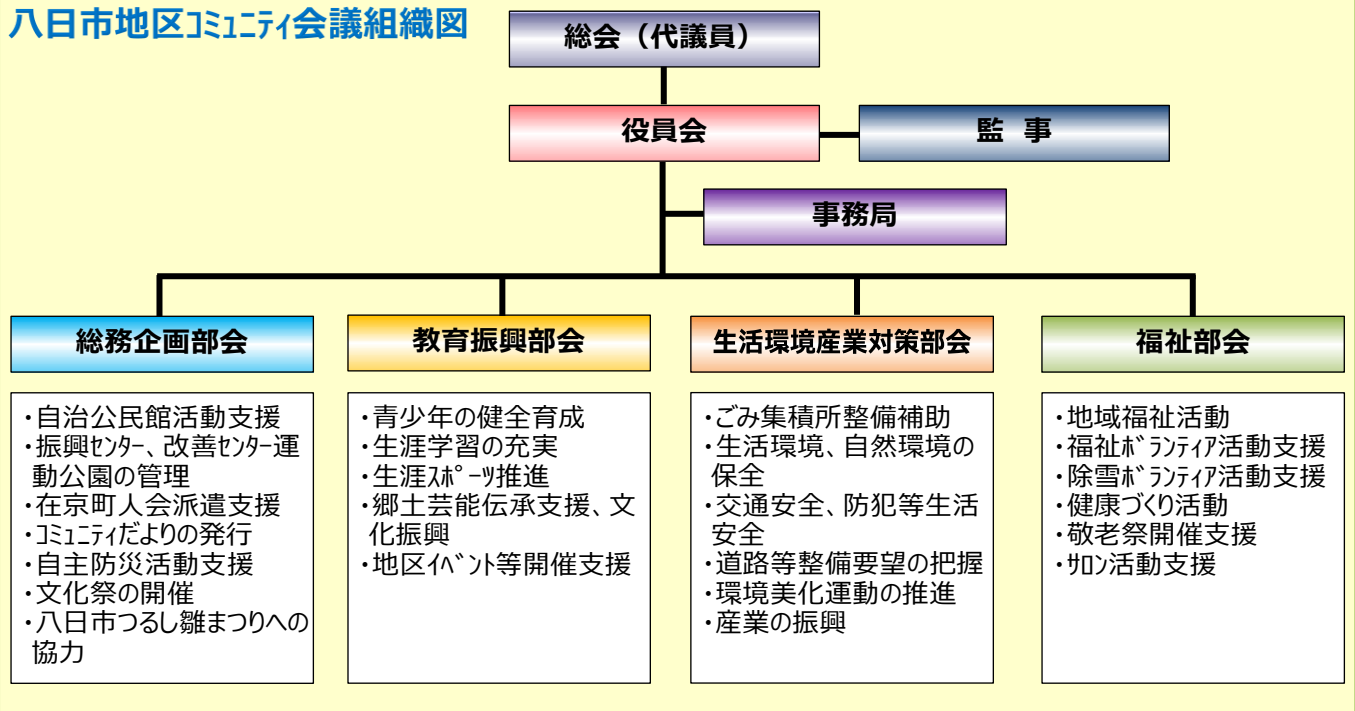
八日市地区コミュニティだより

八日市振興センター内
花巻市石鳥谷町大興寺 8-157-4
電話/FAX 45-4840

令和6年度の事業がスタートしました

4月23日の総会で、今年度の事業計画が決定され、「八日市のまちづくり」の18年目がスタートしました。各専門部会で具体的な事業実施方法などを含めた年間の事業計画について協議をしながら、今後事業を展開していく予定です。

八日市地区コミュニティ会議組織図



地域懇談会を開催します

今年も地域懇談会を開催します。地域の未来のこと、いま困っていることなどみんなで問題を共有し、話し合ってみませんか？2回に分けて開催しますので、お気軽にご参加ください。

・懇談会共通テーマ「暮らしやすい地域社会について」

行政区	日 時	場 所
10、11、12 区	6月20日(木) 午後7時	八日市いきいき交流館(八日市振興センター)
13、14 区	6月21日(金) 午後7時	八日市いきいき交流館(八日市振興センター)

親子体験講座「親子お菓子作り教室」参加者募集！

八日市地区の小学生を対象にお菓子作り教室を行います。取りまとは PTA 地区委員へ依頼しておりますので、興味のある方は各区の PTA 地区委員までお申し込みください。

日 時：7月7日(日) 午後1時～3時（予定）

場 所：八日市いきいき交流館（八日市振興センター）

参加費：1人500円程度（材料代、当日徴収）

内 容：チョコチップクッキー、なめらかプリン

定 員：親子12組（24名）程度 ※申し込み多数の場合でも柔軟に対応します

持ち物：エプロン、三角布、自分用飲み物

募集期間：6月25日(火)17時まで ※申込後のキャンセルは7/2正午まで

問合せ：八日市地区コミュニティ会議事務局担当 熊谷（45-4840）



予約乗合バスを利用しませんか？ ※事前に利用者登録が必要です

予約乗合バスとは、利用者からの予約に応じてワゴン車に複数の方が乗り合い、目的地（公共施設や医療機関など指定乗降場所有）まで利用する交通手段です。自宅付近の安全に乗り降り出来る公道などから利用できます。

利用者登録は花巻市役所、石鳥谷総合支所、各振興センターで出来ます。

利用者登録をしてから利用開始まで 1 週間程度かかりますので、余裕をもってご登録ください。

◆運行日 火、木、金曜（年末年始を除く。祝日も運行）

◆運行時間 午前 8 時から午後 5 時まで

◆利用料金 1 乗車（片道）400 円

（小学生、身体・精神障がい者手帳・療育手帳所持者は 150 円）

◆乗降場所 登録した自宅付近の公道の他、石鳥谷地域にある公共施設などの指定乗降場所

詳しい乗降場所は振興センターにあるチラシ、または花巻市の HP をご覧ください。

一人で乗降できない方は、介助される方の同伴が必要です（介助者の利用登録は不要です。予約の際に介助者が同伴することをお伝えください。介助者の利用料金は一般利用者と同一（片道）400 円となります）。また、車いすでの利用はできません。

※ご利用に関するお問合せは、花巻市役所建設部都市政策課公共交通係 41-3554 または、八日市いきいき交流館（八日市振興センター）45-4840 まで ※花巻市予約乗合バス利用方法チラシ参照

花巻北消防署よりお知らせ【救助技術訓練を公開しています】

花巻市消防本部では、6 月 27 日（木）に矢巾町の岩手県消防学校にて開催される「消防救助技術岩手県大会」へ向け、若手隊員が日々訓練を重ねています！

当市消防本部からは以下の 4 種目に計 5 チームが出場します。



はしご登はん:2 チーム



ほふく救出:1 チーム



障害突破:1 チーム



引揚救助:1 チーム

県大会まで残りわずかとなりました。隊員たちは県大会での上位入賞、さらには東北、全国大会への出場を目指し、意気揚々と訓練に臨んでいます！

訓練は花巻北消防署で実施しています。訓練は一般の方にも公開しておりますので、ぜひとも見学にお越しください！皆さんの温かい声援をよろしくお願いします！

クマの出没に注意しましょう ※花巻市 HP 参照

県内でのツキノワグマの出没件数は令和 5 年 4 月から令和 6 年 3 月末までの間で 5,877 件、このうち人身被害は 46 件、49 人発生しており、記録が残る平成 5 年度以降で過去最多となっております。

山菜採りやレジャー等で山林に入る際は、予期せずクマと遭遇し、被害に遭う危険性が常にあることを意識していただき、入山するかどうか十分に検討するとともに、入山する際は下記の事項に留意し、十分な対策を講じるようお願いします。

花巻市においても、ツキノワグマの目撃件数が急増しており、特に市街地での目撃が増えています。クマを寄せ付けない対策を積極的に行い、被害を未然に防ぎましょう。

農作業中にクマに出会わない工夫をしましょう

- ・作業中にラジオなど音の出るものを携帯するなど、自分の存在をアピールする
- ・クマの出没情報に留意し、クマの行動が活発になる早朝、夕方の作業時には周囲に気を付ける
- ・森林、斜面林などのそばの農地は、クマの出没ルートとなりやすいので特に注意し、周囲の灌木の刈り払いなどを行う
- ・頻繁にクマが出没する地域においては、できるだけ単独での作業は避ける
- ・クマを誘因する生ごみや野菜・果実の廃棄残渣を適切に処理する
- ・農地では果樹園が最も被害を受けやすいので、収穫後の放置果実は適切に除去する
- ・クマは収穫物収納庫に入り込んで採食することもあるため、収納庫はきちんと施錠するなど管理を徹底する
- ・草刈機などに使われるガソリンなどの揮発性物質も、クマを誘因するため保管場所等に注意する

●ホームページ掲載版について●

- ・慶弔欄は掲載しません
- ・個人名が入った記事は、掲載を見合わせる場合がありますのでご了承ください
- ・人物が写っている画像は加工処理をして掲載しております